



“あしたにたねをまこう”プロジェクト 4年生



4年生は、2学期の総合的な学習の時間に「あしたにたねをまこう-SDGsでつくる未来-」というテーマで探求的な学習に取り組んでいます。段ボールコンポスト、古着のリサイクル、株式会社サントリープロダクトの環境問題への取組など、体験学習や出前授業を通して、環境問題を入り口にSDGsへの理解を深め、サステナブルな社会について考えていきます。

■段ボールコンポスト スタート！

9月15日（金）、高砂市梅井にあるエコクリーンピアはりまの職員の指導を受け、「段ボールコンポスト」の取組を開始しました。子どもたちは、約3か月間、毎日、給食室から出る生ごみ（野菜くず）を段ボール箱の中の土に混ぜて発酵させ、良質の堆肥を作っていきます。1学期に社会科で「ごみのゆくえ」について学習しました。生ごみを堆肥に変えて利用することでごみ減量化につながることを学んでいます。



■古着の利用から「3R」を学ぶ

9月20日（水）、地元米田で古着リサイクルに取り組んでおられる株式会社Kurokawaの職員の方に来ていただき、クイズ形式で3R「Reduce」「Reuse」「Recycle」の理念について学習しました。「混ぜればごみ、分ければ資源」、最もエコライフが進んでいた



江戸時代の「もったいない精神」などについても学ぶことができました。また、住宅の断熱材などに使われる反毛など、古着から作られたリサイクル製品も見せていただきました。学習の最後に配られた「環境をマモルンジャーカード」に自分が実践できそうなことを考えて書き、「おさがりでもらったものを大切に着る」「いらない物は買わない」「段ボールや空き箱を再利用する」などの宣言を発表しました。

ハローズ高砂店のひみつ「見～つけた！」

3年生が社会科の校外学習でハローズ高砂店を見学させていただきました。店内を自由に見学させていただき、見学のめあてに沿って、お店の工夫などわかったことや気づいたことをワークシートに記入していただきました。また、青果コーナーのバックヤードと大型冷蔵庫にも入れていただき説明を聞いたり、質問に答えていただいたりしました。ハローズの皆さん、スタディサポーターさんありがとうございました。



ベルマークの得点で学校備品を整備させていただきました -お礼-

子どもたちを通じて各家庭から集められ、PTA研修部の皆様によって整理していただきましたベルマークの得点を使って、体育の時間に使用するストップウォッチ3台と図工室の作品乾燥棚1台に交換していただきました。ありがとうございました。今後とも協力どうぞよろしくお願いします。